※令和４年度以降入学生用

学校番号	1013

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	時事問題	単位数	２単位	年次	２年次後期
使用教科書	特に指定なし						
副教材等	特に指定なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

グローバルな現代社会の諸問題に関心を持ち、主体的に考え、その解決について考察していく意欲を持つ

2　学習の到達目標

【知識及び技能】 グローバルな現代社会の仕組みについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 国際的な課題を選び、課題について考えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 調査、発表、討論を持いることで主体的な態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	現代のグローバルな社会の政治，経済，国際関係に関する基本的な事柄や本質特質及び動向を捉える基本的な概念や理論を理解し、その知識を身に付ける。	グローバル社会に関わる事柄から課題を見いだし、その本質や特質，望ましい解決の在り方について広い視野に立って多面的・多角的に考察する。社会の変化や様々な立場，考え方を踏まえ公正に判断する。学習の過程や結果をグループ発表など様々な方法で表現している。	現代のグローバルな社会への関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、国家・社会の一員として平和で民主的な社会生活の実現と推進について客観的に考察しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期前半	第1回	①時事問題を学習するために必要な基礎学習を行う。新聞雑誌など資料を用いて、現代社会の典型的な話題を取り出し講義形式で学習する。 ②興味を持った話題について調査研究を行いレポートにまとめる。 ③学習したレポートを発表し、さらにいくつかの話題を選択して、討論を行い、レポートにまとめる。	a:ワークシートに必要な基礎学習を記入している。 b:自分の研究した内容をレポートにまとめている。 c:学習したレポートを発表する。討論を行い、その内容をレポートにまとめる。	ワークシート	レポート	発表
	第2回	上記と同じ	上記と同じ	ワークシート	レポート	発表
後期後半	第3回	上記と同じ	上記と同じ	ワークシート	レポート	発表
	第4回	上記と同じ	上記と同じ	ワークシート	レポート	発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度